

多摩川のいきもの観察

身近に流れる多摩川。そこには、どのような生き物が生息しているのでしょうか。
市では7月に、専門機関が調べる「水生生物調査」、羽村の子どもたちが自分たちの目で多摩川の生き物を観察する「水辺観察会」を行っています。

今回はその様子をお伝えします。

7月25日 晴れ 水辺観察会

今回は14人が参加しました。参加者は、自分で網を使って、多摩川の水の中にいる生き物を採取します。採取した生き物を集めて、森林インストラクターの齋藤耕介さんが解説しました。



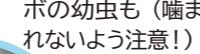
▲川に入って生き物を探します！



◀親子で協力！



▲きれいな川に多いオナガサナエ（トンボ）の幼虫を発見！



▼きれいな川の代表選手・ヘビトンボの幼虫も（噛まれないよう注意！）

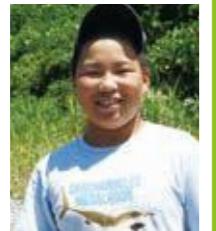


▼採取した生き物を解説



参加者
の声

普段は近づきたくないような生き物にも特徴があることがわかつて面白かった！（大内康義君（小6））



身を乗り出して解説を聞いていました▶



▲カジカもきれいな川に棲む生き物



▲「小さい頃から自然が大好き」という齋藤さんは羽村生まれ

日頃から自然体験活動の指導などを行っている齋藤さん。「川の状態を調べるには、薬品を使う方法、見た目・匂い・味やどんな生き物が棲んでいるか確認する方法などがあります。今回の観察会では、薬品と生き物の観察の、どちらも同じように『きれいな川』という結果でした。この川は環境が良い。これをきっかけに、多摩川の自然の豊かさを、皆さんに感じてもらえた嬉しいです」

参加者の皆さんも、多摩川の魅力を再発見できたかな。

子どもだけでの川遊びは危険です。必ず大人と一緒に行きましょう！

Photo News

市内の出来事などを写真で紹介します。
問合せ 秘書広報課広報・
シティプロモーション係内 338

今年も西児童館でゾオ～ツ、



西の怪談～ちょっと怖い体験をしてみよう（7月15日撮影）

西児童館では、今年も2階のプレイルームを使ってお化け屋敷を行いました。

その名も「妖怪まつり」。スタッフが最恐の姿で2日間で85人の参加者をおどかしました。

図書館の司書になりきってみました



夏休み司書体験（7月26日撮影）

プリモライブラリーはむらで行った「夏休み司書体験」には、市内の小学生8人が参加しました。カウンターでの本の貸出し・返却の仕事など、図書館の仕事についていろいろ学びました。

観客を圧倒する迫力！



東京都・羽村市連携企画
ワークショッピングコンサート
バーバラの魔法のくすり（7月30日撮影）

ストーリー仕立てで音楽を鑑賞するこのイベントには、親子45組が参加しました。

小さなお子さんが、演者と一緒に歌ったり体を動かしたり…。全身で音楽を楽しんでいました。